

子ども募集!

子どものための

小鳥の 学校

人といっしょに
何かをつくり
あげるって、
どうするの?

気持ちや意見を
人に伝えるって
むずかしい!

みんなそれぞれにやりたい物語を持ち寄って、
みんなで話してしぼりこんで、
みんなで台本にして、
みんなで上演します!
やりたい人、来てください。

今の自分以外の
自分を
見つけるぞ!!

時期 2017年7月～2018年3月

対象 小学校5年生～中学校3年生

会場 鳥の劇場(鳥取市鹿野町鹿野1812-1)

募集受付期間 2017年6月7日(水)より28日(水)まで

ウラ面をご家族の人といっしょに読んで、お申し込みください。

子どものための 小鳥の学校

小鳥の学校は、鳥の劇場が開校する〈創る子ども、考える子ども〉を育てる週末の学校です。

8回目となる今年度は、前回同様「やりたい物語をみんなで台本にしてそれをみんなで上演するぞ!」を柱にして、様々な分野で活躍する講師とも出会い、新しい自分を見つけます。

小鳥の学校の目指すこと

子どもたちに演劇づくりを体験してもらうことで、どれだけ学んでもらえるか。小鳥の学校でいつも掘り下げたいと思っていることです。そこでの肝は、何を学びと考えるかです。知らない知識を身につけるのが学びだ、例えば数学の公式や歴史の年号を覚えるみたいな、だから演劇なんて学びにならない、というのは古い学び観です。公式や定理も不要とは言わない。少なくともテストでいい点を取るには必要。だが、それだけでは未来の社会では足りない。

2030年には人工知能やロボットに多くの労働が奪われると言われていています。どんな社会ができてしまっているのか誰にもわかりません。ともかく先が見えない。でも一方変わらないこともある。「幸せ」になる。これは、どんな時代でも人間の目指したいこと。自分の幸せを追求する。他人の幸せについても意識を払う。何が本当の幸せかについて考え続ける。

一人ひとりの幸せはそれぞれに違います。でも人間は社会的な生き物だから、自分一人だけで幸せになることはできない。みんなの幸せについても考えたい。社会の理想・目標を見つけ、問題を発見し、目標に向けて改善の挑戦を続けることで自分の幸せと他人の幸せを作る。

理念や目標を持つ、課題を見つける、協働して実行する。そういうことができる力を、子どもたちの中に育てることが、小鳥の学校の人材育成の目的です。目に見えない形のないもの＝イメージを目指し、みなで共有し、イメージを具現化するべく力を合わせ試行を繰り返す。これは演劇づくりの過程そのものであり、未来の仕事の練習なのです。

鳥の劇場芸術監督 中島諒人

サポートする大人たち（講師）

Yoo Taehoon (パフォーマー)【語りと歌】 / 大岡淳 (劇作家)【ことば】 / 上田假奈代 (詩人)【ことば】 / 目黒大路 (舞踏家)【からだ】 / 鳥の劇場の大人たち

授業日程（24日間）

基本的に9時～16時。期間中、合宿も有。 ※は可能な限り、下校後集合。

2017年 7月 8㊥・9㊥ = やりたい物語を持ち寄る。何をやるか選ぶ。

10月 14㊥・15㊥ = 台本をつくる。

11月 18㊥・19㊥ = 配役決め。

12月 16㊥・17㊥・23㊥・24㊥ = 演じてみる。音楽、舞台美術を考える。

2018年 1月 6㊥・7㊥・13㊥・14㊥ = 衣装を考える。チラシをデザインする。

2月 3㊥・4㊥ = 演じる、観察する。

3月 3㊥・4㊥・17㊥・18㊥・21㊥ = 演じる、観察する。全部通してやってみる。

23㊥※ = 夕方からゲネプロ★本番通りのリハーサル。

24㊥ = 発表公演①

25㊥ = 発表公演②、修了式

募集について

対象：小学校㊥年生～中学校㊥年生

募集人数：20名

参加料：24,000円

申込条件：原則として全講座に参加できること。

募集受付期間：2017年6月7日㊥より28日㊥まで

▶申し込み方法

お申し込みは、①本人のお名前(ふりがな)、②学年、③保護者のお名前、④連絡先、⑤やりたい物語を鳥の劇場までご連絡ください。申込後、くわしいご案内をお送りします。

▶申込＆問合せ先

鳥の劇場 〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1 電話・ファックス：0857-84-3268
電子メール：kotori@birdtheatre.org ウェブサイト：www.birdtheatre.org

主催：特定非営利活動法人鳥の劇場

後援：鳥取県 鳥取県教育委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 新日本海新聞社 株式会社ふるさと鹿野

助成：平成29年度文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業 公益財団法人ごうぎん鳥取文化振興財団